

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業(令和5年度行政評価対象事業) 実施状況・効果検証一覧

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (円)	実績額 (円)	財源内訳(円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
1	町単	企画財政課	◆ふるさと小包応援便給付事業(産業間ネットワーク負担金事業) 感染症の影響が長期化する中、ふるさとを離れて大学等で学ぶ学生が日常生活に多くの不安を感じていることを鑑み、町内産業団体との協同事業として本町の特産品等を贈呈し、改めてふるさとの良さを感じてもらうとともに、消費が低迷する地場製品の消費拡大、及び卒業後の町内への就業を促すもの。 【実績内訳】 消耗品費(特産品):1,095,359円(130人@8,387)、手数料:192,289円 計1,287,648円	1,288,000	1,287,648	1,200,000	1,200,000	0	0	0	87,648	①実施状況 送付物:米、レトルトカレー、うどん、ラーメン、珍味、プリュレ、ほか 発送1回目9/14、2回目9/21、3回目9/28、4回目10/5、5回目10/12 ②効果 ふるさとを離れて学ぶ学生等130人に対する特産品を贈呈、地場製品の消費拡大(町内13事業所)により支援を行った。 ③評価 アンケート実施の結果、「コロナ禍で不安があるなか励まされた」、「故郷を感じられた」、「湧別町の魅力を改めて感じられた」などの回答が得られ、不安の解消や故郷への愛着、地場製品の消費拡大への寄与など、所期の目的を達成できた。		
2	町単	商工観光課	◆元気ゆうべつイベント支援事業 新型コロナウイルスの影響により町内観光イベントが中止となり、観光業、飲食業を中心に経済が停滞している状況下において、町全体が元気を取り戻すよう北海道スタイルのほか業種別ガイドラインなど国や北海道が示す対策を実践して小規模観光イベントを開催する団体、民間事業者等にその経費の一部を助成するもの。 【対象経費】 出演料、花火、広告宣伝費、衛生対策費、車両・発電機借上料、その他必要と認める経費 【実績内訳】 補助6件、1,385,000円	2,000,000	1,385,000	1,100,000	1,100,000	0	0	0	285,000	①実施状況 補助対象者数 6事業者 合計 1,385,000円 【内訳】MAMAPA実行委員会 51千円 習い事フェス実行委員会 353千円 Smile!夢食堂実行委員会 434千円 あきまる実行委員会 42千円 ふゆまる。実行委員会 105千円 湧別町商工会 400千円 ②効果 合計 3,230人の来場者があり、町の活性化に繋がった。 ③評価 コロナ禍でイベント等が開催しにくい状況であったが、町内の団体や民間事業者により町が活気付くような小規模イベントが開催され、町の活性化にも繋がった。		
3	町単	商工観光課	◆公共施設等(観光宿泊施設)情報通信ネットワーク環境整備事業 ウィズコロナ及びアフターコロナへの対応として、町内の観光施設の誘客の増加を図るため、情報通信ネットワーク環境が整っていない宿泊施設の通信環境を整備し、利用者の増加を図り、利便性の向上を図るもの。 【実績内訳】 しらかば222,200円、レイクパレス316,800円 計539,000円	550,000	539,000	440,000	440,000	0	0	0	99,000	①実施状況 しらかば 222,200円 レイクパレス 316,800円 合計 539,000円 ②効果 町内の2宿泊施設において、高速インターネットが利用可能となった。 ③評価 インターネットが使えるようになり、利用者の利便性と満足度が上がり、テレワーク等にも対応可能となった。		
4	町単	商工観光課	◆観光振興魅力発信事業(観光PR冊子制作業務) ウィズコロナ及びアフターコロナへの対応として、町の魅力を発信するPR冊子を作成し、全道の道の駅や高速道路パーキングエリアなどに配架することで町内の観光施設の誘客の増加を図るもの。 【実績内訳】 PR冊子(ブチJP01):2万部×@90.1円×1.1=1,982,200円 規格:A6サイズ・32ページ、取材制作込み	1,983,000	1,982,200	1,780,000	1,780,000	0	0	0	202,200	①実施状況 PR冊子 2万部作製 1,982,200円 ②効果 全道の道の駅やパーキングエリアに配架し、町をPRすることで来訪動機を与え、誘客を図った。 ③評価 道の駅やパーキングエリアに配架されたこと、JP01という道内の知名度の高いフリーペーパーの名を冠したことで、他のパンフレットよりも持ち帰られており、当町の観光PRに繋がっている。	2万部作成したうち、何部くらい持ち帰られているか。	道内の道の駅の91箇所へ、各100~500部配布したが、どの施設も1ヶ月程度すべて持ち帰られた。各種イベントでも配布しており、令和5年7月時点で2,400部が手元にある状況
5	町単	商工観光課	◆観光振興魅力発信事業(観光PR番組制作業務) オホーツク地域の自治体が広域連携を強化し、それぞれの町の魅力を発信する番組を制作してアフターコロナにおける観光業の再出発の準備を整えるもの。 【実績内訳】 PR番組制作業務委託料 一式 1,199,990円	1,200,000	1,199,990	1,080,000	1,080,000	0	0	0	119,990	①実施状況 放送局 HTB(北海道テレビ放送) 放送日時 令和5年2月16日 14:20~15:45のうち8分30秒 番組名 オホーツクへの誘いⅢ ②効果 オホーツク地域の他市町村と併せて町の魅力についてPRを図った。 ③評価 アフターコロナにおける旅行需要を喚起するとともに、オホーツクさらには当町への観光をPRすることができた。		
6	町単	教育総務課	◆湧別高校存続対策事業(タブレット端末購入) 1人1台端末の早期実現や、家庭でも繋がる通信環境の整備を加速することにより、災害や感染症の発生等による学校の臨時休校等の緊急時においても、ICTの活用により生徒の学びを保証できる環境を実現するとともに、高校の魅力化向上を図るもの。 【実績内訳】 タブレット端末:@69,380円×30台=2,081,400千円、初期設定経費:@5,002円×30台=150,060円 計 2,231,460円	2,232,000	2,231,460	1,610,000	1,610,000	0	0	0	621,460	①実施状況 iPad(初期設定、キーボードケース、アップルスクールマネージャー含む)30台(@74,382円)の購入費に対する補助 ②効果 令和4年度入学者に対し、1人1台端末を配置し、生徒の学びを保証できる環境を実現するとともに、高校の魅力化向上を図る。 ③評価 ICTの活用により、より深い調べ学習や生徒同士の情報共有、遠隔地との意見交換が可能となり、より一層の教育内容の充実や学力の向上が図られ、高校の魅力化向上に繋がった。		
7	町単	教育総務課	◆町立学校感染症対策備品整備事業 令和5年4月に開校する湧別地区義務教育学校において、抗菌・抗ウイルス仕様の備品を購入し、学校内における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じるもの。 【実績内訳】 カーテン校長室ほか2,123,000円、カーテン普通教室1,034,000円、液晶モニター1,380,500円 計4,537,500円	4,920,000	4,537,500	3,940,000	3,940,000	0	0	0	597,500	①実施状況 ゆうべつ学園の校舎整備にあわせ、感染症の拡大防止に資する物品(抗ウイルスのカーテン、遠隔会議等用の液晶モニター)の整備を実施。 ②効果 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じた。 ③評価 抗ウイルスのカーテンや遠隔会議等が可能な液晶モニターの整備といった感染症対策を開校時に講じることができた。		
8	町単	社会教育課	◆公共施設等(文化センター)情報通信ネットワーク環境整備事業【当初】 新型コロナウイルス感染症防止対策として、新しい生活様式が推進され、リモートワークやWeb会議、デジタル技術を活用したイベント事業等が推進されていることから、これらに対応するため、文化センター内の安定した通信環境の整備を行うもの。 【実績内訳】 文化センター(さざ波・TOM)内のインターネットエリアの拡張 計 844,800円	850,000	844,800	770,000	770,000	0	0	0	74,800	①実施状況 文化センターさざ波(多目的ホール・大ホール)、TOM(ホール・視聴覚室)へWi-Fiを設置する等の通信機器を整備した。 ②効果 リモート会議等を実施することが可能となったほか、大ホールでの催物をオンラインライブを開催した。 ③評価 リモート会議やオンライン開催等ができるようになり、利用者の利便性が向上した。		
9	町単	総務課、健康こども	◆感染症予防対策備品購入事業 各課に個所付けなしで計上されている消耗品等 【実績内訳】 総務課総務G(95,700円)、健康こども課:児童支援G(保育所872,998円、児童せ557,920円)、健康相談G(0)、子育て相談G(0)、教育総務課学校教育G(小学校425,893円、中学校178,422円)、社会教育課社会教育G(文化せ20,900円) 計2,151,833円	2,503,000	2,151,833	2,000,000	2,000,000	0	0	0	151,833	【総務課総務G】 ①実施状況 感染拡大予防用 抗原診断キット 5セット 計97,500円 ②効果 感染者が多数報告されている地域へ出張に行った職員に対し抗原診断キットによる簡易検査を実施し、庁舎内における感染拡大による行政機能の停止の対策を講じた。 ③評価 庁舎内における感染拡大を防止し、行政機能の安定的な運営が図られた。		

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (円)	実績額 (円)	財源内訳(円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
		こも課 ほか									<p>【健康こども課児童支援G】</p> <p>①実施状況 ・感染症対策用ニトリルグローブ、手指消毒用衛生用品、感染症対策に係る消耗品</p> <p>②効果 町立認定こども園及び保育所等の感染症対策と発生時における対応策を講じた。</p> <p>③評価 感染を未然に防ぐ予防、また、感染者発生時においては、その対応を適切に行うための衛生用品として感染症対策が図られた。</p> <p>【教育総務課教育管理G】</p> <p>①実施状況 ハンドソープ、アルコール消毒液、飛沫防止パーテーションなどを購入。 上湧別小107,024円、中湧別小100,641円、開盛小44,343円、富美小74,308円、 湧別小99,577円、小学校費計425,893円 上湧別中44,021円、湧別中75,831円、芭露学園58,570円、中学校費計178,422円</p> <p>②効果 感染症対策用として活用し、学校内における感染拡大防止の対策を講じた。</p> <p>③評価 感染拡大の予防を図ることができた。</p> <p>【社会教育課社会教育G】</p> <p>①実施状況 微酸性電解水生成装置用電解溶液 20L 2本</p> <p>②効果 新型コロナウイルス感染症対策として、消毒用に活用することで、感染拡大を防止した。</p> <p>③評価 感染拡大の予防を図ることができた。</p>			
10	町単	企画 財政課	<p>◆新規事業スタートアップ応援事業(魅力あるまちづくりスタートアップ応援事業)</p> <p>新型コロナウイルスの影響により経済活動に一定の制限を受ける中でもアフターコロナに向けて、新たに、地域資源を活用した新製品や新サービスの開発、町や地域資源のイメージを高める事業に対し補助を行うもの。</p> <p>【実績内訳】 補助対象経費2分の1以内 1件 775,000円</p>	1,000,000	775,000	620,000	620,000	0	0	0	155,000	<p>①実施状況 町内事業所への支援(1事業所)</p> <p>②効果 ふるさと納税業務受託によって、町のPR強化と返礼品のより魅力ある紹介画像撮影、他事業所への提供、航空機機内誌での紹介記事等、独自PR取り組みに対する助成の実施した。</p> <p>③評価 町の魅力、地域資源の発掘やイメージ向上に努める事業への支援により、アフターコロナに向けた地域経済PRが図られた。</p>		
11	町単	総務課	<p>◆感染症対策検査キット購入事業(感染症抗原検査キットの購入)</p> <p>感染症の拡大防止のため、災害避難所における新型コロナウイルス感染症対策を補完するほか、庁舎執務内の感染症の拡大防止を図るため、唾液を検体とする抗原検査キットを購入し備蓄する。</p> <p>【実績内訳】 鼻腔用30セット、89,100円 唾液用145セット、297,000円 計386,100円</p>	422,000	386,100	340,000	340,000	0	0	0	46,100	<p>①実施状況 感染症抗原検査キットの購入 鼻腔用30セット・唾液用145セット</p> <p>②効果 災害避難所となる庁舎や公共施設において感染者の発生時に備えた備蓄を行い、感染対策を講じた。</p> <p>③評価 感染者が発生した際に適切に対応できるよう一定数の検査キットを確保し、公共施設での感染予防対策が図られた。</p>		
12	町単	総務課	<p>防災活動支援事業(災害避難所におけるブルーバーナ暖房機の購入)</p> <p>災害避難所での冬季における換気方法として、窓の開放による連続的な換気を行いながら、部屋の温度を一定以上に保つため、また、健康被害の観点も考慮し、燃焼効率がよく臭気が発生しにくい、ブルーバーナ方式暖房機を購入する。</p> <p>【実績内訳】 ブルーバーナ暖房機 10台、990,000円</p>	1,000,000	990,000	800,000	800,000	0	0	0	190,000	<p>①実施状況 ブルーバーナ暖房機の購入 10台</p> <p>②効果 災害避難所となる庁舎や公共施設において感染予防に備えた備蓄を行い、冬季でも十分な換気対策を講じた。</p> <p>③評価 災害避難所となる庁舎や公共施設にブルーバーナ暖房機を確保し、冬季における感染予防対策が図られた。</p>		
13	町単	企画 財政課	<p>◆地域の活性化計画策定事業</p> <p>町内の自治会は、人口減少や高齢化が進み、地域の担い手不足により地域コミュニティ機能が低下し、将来単独では存続が難しい自治会が発生する恐れがある。また、コロナ禍の影響で地域の集会や行事が中止となり、行われなくなるなど、地域の繋がりが希薄になっている。</p> <p>アフターコロナ見据えた将来に向けて、自治会自らが地域の現状と課題を把握するとともに、将来の自治会の在り方などについてまとめた「地域の活性化計画」策定に向けた経費を計上する。</p> <p>【実績内訳】 職員研修講師謝礼 374,000円、地域づくりワークショップ講師謝礼 770,000円、消耗品費 11,800円、食糧費 27,550円 計1,183,350千円 (特定財源) 雑入: 地域づくりセミナー開催支援金 300,000円</p>	1,233,000	1,183,350	740,000	740,000	0	0	300,000	143,350	<p>①実施状況 職員研修開催2回(1日、午前午後各1回)、地域でのワークショップ開催4自治会</p> <p>②効果 4自治会において、地域の活性化計画に向けた取り組みを進められた。</p> <p>③評価 人口減少、高齢化が進み各自治会において困りごと将来に対する不安、コミュニティ機能の低下等の課題やその解決策について意見を交換することで、地域の今後を考え自治会内で課題などを共有する機会となった。</p>		
14	町単	健康 こども課	<p>◆社会システム維持のための衛生確保事業(医療機関等への感染症対策給付事業)</p> <p>町内の医療機関及び介護施設等をはじめとする社会生活を維持するために必要な施設等における感染症対策にかかる消毒や、マスク及び消毒液等の購入に対して必要な経費の一部を支援するもの。</p> <p>【実績内訳】 医療機関等・900千円(病院・@300千円×2、歯科診療所等・@100千円×3)、 障害者福祉事業者・300千円(100千円×3) 老人介護事業者・1,400千円(施設介護事業者・300千円×4 通所及び訪問介護事業者・@100千円×2) 一般乗用旅客運送事業者・300千円(@100千円×3) 認定こども園設置者・300千円(300千円×1) 計3,200,000円</p>	3,200,000	3,200,000	2,880,000	2,880,000	0	0	0	320,000	<p>①実施状況 ・曾我病院、ゆうゆう厚生クリニック@300千円×2 ・湧別歯科診療所、上湧別歯科診療所、佐々木歯科診療所@100千円×3 ・ポレポレゆうべつ、北光福祉会、さわやか:@100千円×3 ・湧別福祉会、上湧別福祉会、ドリムイデア、ひまわり:@300千円×4 ・湧別町社会福祉協議会、つなぐ:@100千円×2 ・中湧別ハイヤー、湧別ハイヤー、ステップ:@100千円×3 ・認定こどもみのり:@300千円×1</p> <p>②効果 感染予防対策に必要な保健衛生用品を購入し感染対策を講じた。</p> <p>③評価 保健衛生用品を購入することで感染予防対策が図られた。</p>		
15	町単	水産 林務課	<p>◆新製品開発等支援事業(湧別漁協への新製品開発、商品パッケージ新規作成事業補助)</p> <p>アフターコロナに向けた販売強化の取組を支援するため、湧別漁業協同組合直営店オホーツク湧鮮館がふるさと納税の新規返礼品として検討している商品のパッケージ新規作成経費、新製品開発経費のに対し補助を行うもの</p> <p>【実績内訳】 補助対象経費894,500円×1/2=447,250円</p>	448,000	447,250	360,000	360,000	0	0	0	87,250	<p>①実施状況 湧別漁業協同組合直営店「湧鮮館」では他地域産のいくら商品を販売していたが、湧別産の鮭卵を使用したオリジナル新商品を開発し、併せて、商品のパッケージを5,250箱(醤油いくら箱:3,000箱、塩いくら箱:1,250箱、すじこ箱:1,000箱)の計を作成した。販売は、令和4年11月2日より店頭及びオンラインにより販売開始している。</p> <p>②効果 令和5年3月31日現在の販売数量 ・醤油いくら408箱(店頭販売386箱、オンライン販売22箱) ・塩いくら 134箱(店頭販売124箱、オンライン販売10箱) ・すじこ 129箱(店頭販売120箱、オンライン販売 9箱)</p> <p>③評価 商品パッケージのデザインの良さと湧別産ということもあり店頭での販売が好調である。</p>		

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (円)	実績額 (円)	財源内訳(円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
16	町単	商工観光課	◆プレミアム商品券発行事業 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、国際情勢の影響等による灯油等燃料費や物価の高騰による町民への負担軽減と、回復の兆しが見えてきた経済活動への更なる後押しのため、プレミアム商品券を発行する。 ・プレミアム率50% ・1セット7,500円の商品券を5,000円で販売 ・20,000セット販売を予定 【実績内訳】 委託料52,277,038円、道補助9,746,066円	52,278,000	52,277,038	35,027,000	35,027,000	9,746,066	0	0	7,503,972	①実施状況 7月 52,277,038円 ②効果 物価高騰等の影響を受ける町民の生活支援と、町内経済の回復後押しとして町外者も購入対象としたことで、交流人口が増加するとともに消費も喚起された。 ③評価 町民の生活支援と地域経済の活性化を併せて行うことができた。		
17	町単	商工観光課	◆宿泊施設等支援事業 感染症の影響により、町内の大型イベントが連続して中止となり多大な影響を受けている町内宿泊業者、入浴施設業者に 対し、支援するもの。(マラソン分200千円、クロカン分100千円) 【実績内訳】 民間施設 3事業者900,000円、指定管理施設 3施設600,000円 計1,500,000円	1,500,000	1,500,000	1,350,000	1,350,000	0	0	0	150,000	①実施状況 6施設 1,500千円 【宿泊施設運営事業者】 民宿ふじ乃、松屋旅館、伊勢屋旅館 各300千円 合計900千円 【宿泊施設等指定管理者】 宿泊施設しらかば、緑地管理中央センターレイクパレス、 かみゆうべつ温泉チューリップの湯 各200千円 合計600千円 ②効果 新型コロナウイルス感染症により、サロマ湖100キロマラソン、オホーツククロスカントリースキー大会中止となったことによる町内宿泊業者への影響低減を図った。 ③評価 町内大型イベントの中止による影響を低減させ、町内宿泊事業者等の経営安定に繋がった。		
18	町単	商工観光課	◆魅力ある公園づくり事業(チューリップ公園園路延長整備事業) チューリップ公園内園路の舗装部分を一部延長することで、園内を走行する電動バスや歩行者がより多くの品種のチューリップを間近で鑑賞できるようにし、魅力ある公園づくりにより、アフターコロナにおけるリピーターを含めたさらなる観光客誘致を図る 【実績内訳】 舗装整備工事 7,150,000円	7,500,000	7,150,000	6,000,000	6,000,000	0	0	0	1,150,000	①実施状況 延長距離 70.0メートル 工事費 7,150,000円 ②効果 舗装路の延長により、周遊バスのコースが長くなり、より多くのチューリップを観覧できるようになった。 ③評価 これまで周遊バスが走行できなかった場所も運行できるようになり、公園の魅力さをさらに感じていただけるようになったことで、リピーター獲得へPRすることができた。		
19	町単	社会教育課	◆芸術文化公演事業(半崎美子コンサート開催事業) コロナ禍により多くの町民が自粛や制限の多い生活を送る中で、生活に潤いと安らぎや日々の生活の活力となる機会を提供することを目的とし、コンサート開催事業を実施する。また、町花であるチューリップや湧別町をイメージする楽曲の制作を依頼し、楽曲を町内外へ発信することでアフターコロナにおける町観光、地域経済の発展に資する。 【実績内訳】 報償費 5,913,050円、印刷製本費99,000円、広告料60,000円、著作物使用料39,336円 合計6,111,386円 歳入・入場料1,012,000円	6,147,000	6,111,386	4,500,000	4,500,000	0	0	1,012,000	599,386	①実施状況 ・中学生・高校生芸術鑑賞事業 日時:令和5年1月26日(木)10:00~ 会場:湧別町文化センターさざ波 ・一般芸術鑑賞事業 半崎美子明日を拓くコンサート2023 日時:令和5年1月27日(金)18:30~ 会場:湧別町文化センターさざ波 ・楽曲制作 「春を受け継ぐチューリップ」作成(曲、楽譜納品) ②効果 ・中学生・高校生芸術鑑賞事業 入場者数 319名 ・一般芸術鑑賞事業 入場者数 398名 ③評価 コンサートを開催することにより町民及び地域住民の安らぎの時間を提供することができた。また、楽興制作しメディアで発信したことによりチューリップ公園をはじめとする観光事業において広報の一助となっている。		
20	町単	商工観光課	◆観光施設整備事業(かみゆうべつ温泉チューリップの湯サウナ改修事業) 密接、密集になりがちなサウナ室(2室)を、利用者の座る向きを同一方向にすること、座席間に通路を設置すること、また、同時に利用できる人数を削減する造りに改修することで、密接、密集を軽減し利用者の感染症対策を図るとともに、安心な環境を提供し、アフターコロナ、ウイズコロナの誘客を図る。 【実績内訳】 改修工事 14,520,000円	14,520,000	14,520,000	11,880,000	11,880,000	0	0	0	2,640,000	①実施状況 2カ所 14,520,000円 ②効果 座席の間隔を広げ、座る向きを対面から一方向に変更する感染症対策を行った。 ③評価 コロナ禍にあっても安心して利用できる施設へ改修することができた。	どのくらいの利用者数が回復したのか。	令和5年2月に改修が完了し、コロナ禍前の令和元年度と同等の来客数を取り戻している。令和5年3月には、令和元年度と比較し、1.4倍の来客数となっている。
21	町単	総務課	◆新型コロナウイルス感染症自宅療養者等生活支援事業 新型コロナウイルス感染者と同居する家族への家庭内感染を予防するため、消毒用物資を支援(無償提供)しているが、オミクロン株の感染拡大が続いており町内での自宅療養者が急増している譲許湯のため、感染者は療養に、同居する家族(濃厚接触者)は健康観察にそれぞれ専念できるよう消毒用物資を支援する。 【実績内訳】 消耗品 721,950円	793,000	721,950	560,000	560,000	0	0	0	161,950	①実施状況 アルコール消毒液、ポリ手袋、アルコールタオル、ハンドソープ等 計13品目購入 ②効果 新型コロナウイルス感染症に罹患し自宅療養を行う人や同居の家族等に対して、消毒用支援物品を無償で提供した。 ③評価 新型コロナウイルス感染者や同居する家族が安心して療養や健康観察に専念することができたとともに、家庭内感染予防も図られた。		
22	町単	教育総務課	◆学校保健特別対策事業 各学校が見守る児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ、教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じ、学校教育活動の円滑な運営を図る。 【実績内訳】 小・中学校9校 消耗品3,729,934円 備品6,003,800円 計9,733,734円 (国)4,680,000円	9,900,000	9,733,734	9,360,000	4,680,000	0	0	0	373,734	①実施状況 感染症対策に係る衛生用品や教材を各学校にて購入 【各学校の支出状況】総額9,733,734円 上小1,091,575円、中小1,064,825円、開盛小1,096,905円、富美小1,086,155円、湧小1,096,670円、芭露学園(前期)1,074,352円 上中1,059,077円、湧中1,084,816円、芭露学園(後期)1,079,359円 ②効果 衛生用品、備品や教材の購入等、学校の判断により必要な環境整備を迅速に実施することにより学習機会が確保できた。 ③評価 各校長の判断で迅速に各学校の状況に応じた感染症対策を講じることができた。		
23	町単	福祉課	◆高齢者世帯等生活支援事業 原油価格の高騰等により、光熱水費や食費等の様々な支出が増加しており、高齢者及び障がい者世帯等は年金などの収入が定額で固定されている世帯が中心であるとともに、就業等による対応も困難なケースが想定され、物価高騰による影響が特に大きいことから、町内で使用できる商品券配布により経済的支援を行う。 ・対象世帯:令和4年度市町村民税非課税世帯で、65歳以上の高齢者がいる世帯、障害者手帳1,2級を所持する者がいる世帯等 【実績内訳】 委託料(商品券取扱) 21,399,704円、事務費(通信運搬費)326,709円 合計21,726,413円 歳入(道)6,300,000円	24,882,000	21,726,413	13,110,000	13,110,000	6,300,000	0	0	2,316,413	①実施状況 非課税高齢者等世帯に対し1世帯20,000円分の商品券交付 11月1日、1,072世帯(21,440,000円分)に郵送 ②効果 経済効果 21,018,000円 利用率 98.0% ③評価 物価高騰による影響が特に大きい低所得高齢者等世帯を経済的に支援することができたとともに、町内事業所での消費が生まれた。		

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (円)	実績額 (円)	財源内訳(円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
24	町単	給食センター	◆学校給食費負担軽減事業 学校給食は、小麦の価格引き上げや野菜類、総菜等の副食材料の高騰により、1食あたりの賄材料費を改定したが、給食費負担金については据え置きとし、子育て家庭の経済的負担軽減を図る。 【実績内訳】 小学校 (賄い材料費単価272円-給食費単価247円)×食数57,010=1,425,250円 中学校 (賄い材料費単価313円-給食費単価285円)×食数32,353= 905,884円 計 2,331,134円	2,332,000	2,331,134	600,000	600,000	0	0	0	1,731,134	①実施状況 食料品の高騰により、材料納入業者へ支払う賄材料費が増額したが、給食費単価は据え置きとして差額を支援 賄材料費:小学校247円→272円 中学校285円→313円 給食費単価:小学校247円 中学校285円 ②効果 ・小学校1人あたり 差額25円(272円-247円)×約200食=年間5,000円程度 ・中学校1人あたり 差額28円(313円-285円)×約200食=年間5,600円程度 ③評価 子育て家庭の経済的負担を軽減することができた。		
25	町単	商工観光課	◆指定管理者制度における燃料費等高騰に対する支援事業 燃料費及び電気料の高騰により、指定管理施設の運営に影響を受けていることから、指定管理協定時の積算単価超過相当分を負担し、安定した施設運営のため支援するもの(収支実績がマイナスであり燃料費及び電気料が当初計画を上回る場合に限る) 【実績内訳】 かみゆうべつ温泉チューリップの湯1,594,423円 交流体験施設レイクパレス11,680円 計1,606,103円	1,607,000	1,606,103	1,450,000	1,450,000	0	0	0	156,103	①実施状況 かみゆうべつ温泉チューリップの湯 1,594,423円 交流体験施設レイクパレス 11,680円 合計 1,606,103円 ②効果 燃料費等の料金単価が指定管理協定の積算単価を超過した際に、超過分を支援することで、指定管理者が安定した施設運営をすることができた。 ③評価 燃料費等の高騰による影響を最低限に押さえ、施設の安定した経営に繋がった。		
26	町単	商工観光課	◆自動車運送事業者支援事業 コロナ禍における原油価格高騰の影響を受ける自動車運送事業者の事業継続を支援するため、給付金を支給する。 ・貨物及び旅客自動車運送事業者 車両1台あたり50千円 【実績内訳】 6,450,000円(129台)	7,000,000	6,450,000	5,950,000	5,950,000	0	0	0	500,000	①実施状況 11事業所(129台) 合計 6,450千円 ②効果 原油価格の高騰を受ける自動車運送事業者に給付金を支給することで、経費上昇の影響を低減を図った。 ③評価 自動車運送事業者を支援することで、事業所の事業継続に繋がった。		
27	町単	水道課	◆水道使用料減免事業 コロナ禍において、原油価格の高騰、電気、ガス等を含む物価高騰の影響を受けている生活者や事業者の負担軽減を行うため、水道使用料基本料金の減免を行う。(4ヶ月分) 【実績内訳】 水道事業会計12,924件、25,149,113円 簡水会計1,350件、2,384,921円 一般会計127件173,602円 計27,707,636円	31,960,000	27,707,636	24,940,000	24,940,000	0	0	0	2,767,636	①実施状況 水道事業会計 12,924件 25,149,113円 簡易水道事業会計 1,350件 2,384,921円 一般会計 127件 173,602円 合計 27,707,636円 ②効果 水道料基本料金の減免により、物価高騰の影響を受けている生活者の負担軽減を行った。 ③評価 固定経費である水道料金の減免を行うことで、コロナ禍において物価高騰の影響を受けている生活者の負担軽減が図られた。		
28	町単	企画財政課	◆水道未使用世帯等支援事業 電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けている生活者の負担軽減を行うための「水道使用料減免事業」を実施するが、この対象とならない町水道(上水道、簡易水道)を使用していない世帯に支援を行う。 【実績内訳】 一般世帯 @8,800円×60世帯=528,000円、高齢者世帯 @4,400円×104世帯=457,600円 計985,600円	1,026,000	985,600	500,000	500,000	0	0	0	485,600	①実施状況 水道使用料減免事業と同額を支援した。 ・一般世帯 528,000円(@8,800円×60世帯) ・高齢者世帯 457,600円(@4,400円×104世帯) ②効果 支援金の給付により、物価高騰の影響を受けている生活者の負担軽減が図られた。 ③評価 水道使用料減免事業の支援対象とならない地下水等を使用している世帯に対しても同様の支援が図られた。		
29	町単	企画財政課	◆ゆうべつマイナンバー商品券交付事業 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響が町民生活に大きな影響を及ぼしていることを鑑み、町内消費の喚起と消費者の生活支援を目的に、マイナンバーカードを取得または申請した方を対象に、町内商店で利用可能な商品券を交付する。 【実績内訳】 通信運搬費 1,089,541円、委託料 30,362,412円 合計31,451,953円	35,652,000	31,451,953	12,309,000	12,309,000	0	0	0	19,142,953	①実施状況 対象者1人あたり5千円分の商品券を配布、換金業務を行う委託業務の実施 ②効果 マイナンバーカード取得率の向上、物価高騰に対する町民支援を行った。 ③評価 他施策とあわせ、カード取得率の向上(R4.6:26%⇒R5.3:75%)、物価高騰に対する町民支援(配布数5,949人分、5千円分)が図られた。		
30	町単	福祉課	◆電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業(均等割課税世帯等) 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の対象とならない住民税均等割のみ課税及び課税者の扶養となっている非課税世帯の低所得世帯に対し、負担を軽減するため支援する。 【実績内訳】 給付金 337世帯×@20千円=6,740,000円 印刷製本費 16,500円 通信運搬費 54,556円 計 6,811,056円	10,133,000	6,811,056	5,070,000	5,070,000	0	0	0	1,741,056	①実施状況 均等割課税世帯に対し現金2万円給付 令和4年11月10日、344世帯に確認書郵送、令和5年1月31日まで受付 ②効果 給付件数 337件 給付金額 6,740,000円 給付割合 98.0% ③評価 均等割課税世帯への支援が図られた。		
31	町単	福祉課	◆介護福祉施設等原油価格・物価高騰対策支援事業 原油価格、光熱水費、食料品等の物価高騰の影響を受けながらも、国が定める公定価格により利用料やサービスへの転嫁が出来ない中、サービスの安定的な提供を行っている介護福祉施設等に対し支援を行う。 【実績内訳】 ①介護施設 車両燃料費支援37台(7事業者)×@20千円+光熱水費等施設定員269人(4事業者)×@20千円=6,120千円 ②障害者施設 車両燃料費支援6台(3事業者)×@20千円+光熱水費等施設定員6人(1事業者)×@20千円=240千円 計 6,360,000円	6,360,000	6,360,000	4,550,000	4,550,000	0	0	0	1,810,000	①実施状況 介護 車両 7事業者 37台×20千円= 740,000円 施設 4事業者 269人×20千円=5,380,000円 障害 車両 3事業者 6台×20千円= 120,000円 施設 1事業者 6人×20千円= 120,000円 計 6,360,000円 ②効果 本給付金により原油価格・物価高騰の影響を受けている町内介護・福祉サービス事業者の負担軽減が図られた。 ③評価 町内介護・福祉サービス事業者の原油価格・物価高騰による経営への影響緩和が図られた。		
32	町単	健康こども課	◆子育て世帯等臨時特別支援事業 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯の生活支援として給付金を支給する。 【実績内訳】 給付金 対象1,016人×@10千円=10,160,000円 通信運搬費 488件×@84円=40,992円 合計10,200,992円	10,353,000	10,200,992	7,250,000	7,250,000	0	0	0	2,950,992	①実施状況 対象世帯570世帯 対象児童1,016人×10,000円=10,160,000円 ②効果 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援として、0歳から高校3年生までの子どもたちに1人当たり1万円の給付金を支給し、家計への支援に寄与した。 ③評価 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯の生活支援として給付金を支給することにより、児童の生活安定が図られた。		

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (円)	実績額 (円)	財源内訳(円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
33	町単	農政課	<p>◆農業肥料価格高騰緊急対策事業 農業生産活動に不可欠な生産資材の一つである化学肥料は、原料の多くを海外からの輸入に頼っており、国際情勢の影響を強く受け、価格が急騰していることから、農業経営の影響緩和を図るため、支援を行う。(5%相当補助)</p> <p>【実績内訳】 えんゆう6,704,000円 湧別町農協5,715,000円 員外265,000円 計12,684,000円</p>	15,000,000	12,684,000	7,500,000	7,500,000	0	0	0	5,184,000	<p>①実施状況 えんゆう農協 6,704千円 湧別町農協 5,715千円 系統外 265千円</p> <p>②効果 町内農業経営者の肥料価格高騰による農業経営への影響緩和が図られた。</p> <p>③評価 本給付金により町内農業経営者の肥料価格高騰による農業経営への影響緩和が図られた。</p>		
34	町単	農政課	<p>◆酪農業安定緊急対策支援事業 国際情勢の変化に伴い穀物価格の上昇等によって配合飼料価格が上昇し、酪農経営を圧迫していることから、経営コスト上昇分の一部を支援することにより、酪農経営の安定を図るため支援を行う。</p> <p>【実績内訳】 飼養経産牛11,246頭×@2400円=26,990,400円</p>	26,991,000	26,990,400	15,282,000	15,282,000	0	0	0	11,708,400	<p>①実施状況 飼養経産牛11,246頭×@2,400円=26,990,400円</p> <p>②効果 町内酪農経営者の配合飼料価格高騰による酪農経営の安定が図られた。</p> <p>③評価 本給付金により町内酪農経営者の配合飼料価格高騰による酪農経営の安定が図られた。</p>	本事業による支援が酪農経営安定の一助となったが、分娩間隔の短縮・事故牛対策などを基本としますが、今後も各農協と相談連携した上で、必要な場合に支援を検討していく。	自助努力(自給飼料増産・分娩間隔の短縮・事故牛対策など)を基本としますが、今後も各農協と相談連携した上で、必要な場合に支援を検討していく。
35	町単	健康こども課	<p>◆子育て世帯支援事業(特別支援商品券発行)【予算区分:繰越明許費予算】 新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、0歳から高校3年生までを給付対象として、町内で使用できる商品券を配布し、国の臨時特別給付金に加えて町独自の経済的な支援を行うもの。</p> <p>【実績内訳】 委託料:商品券取扱業務委託料 2,662,572円</p>	3,221,000	2,662,572	1,959,000	1,959,000	0	0	0	703,572	<p>①実施状況 0歳から高校3年生までの子ども1人当たり1万円分の町内全店舗で使用できる商品券を児童を養育している子育て世帯に対して配布。 配布期間:令和4年2月1日から令和4年3月31日 使用期間:令和4年2月1日から令和4年6月30日まで 配布実績:1,056人(596世帯)×10,000円=10,560,000円</p> <p>②効果 経済効果(換金額) 10,276,000円 換金率 97.3%</p> <p>③評価 新型コロナウイルス感染症により家計に影響を受けている子育て世帯に町内商店で使用できる商品券を配布し家計の支援が図られた。また、町内商店全店舗使用できる商品券を配布することで、町内での消費効果も生まれ、経済効果にも寄与した。</p>		
36	国補助	総務課	<p>◆高度無線環境整備推進事業(負担金)【予算区分:事故繰越予算】 新型コロナウイルス感染症への対応として、「新たな日常」に必要な情報通信基盤の整備が急務である。町内の光ファイバー未整備地域を解消するために、民間事業者が光ファイバーを整備する事業費の一部を本町が負担するもの。</p> <p>【実績】 湧別町負担金 319,514,000円</p>	479,204,000	319,514,000	214,162,000	214,162,000	0	0	0	105,352,000	<p>①実施状況 光ファイバー整備 町内18地区</p> <p>②効果 町内の光ファイバー未整備地域を解消し、「新たな日常」に必要な情報通信基盤の整備した。</p> <p>③評価 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、人の行動が制約される中で、ICTを活用したテレワークや遠隔教育など非対面・非接触での生活様式が可能となった。</p>		
小 計				773,188,000	592,637,098	402,969,000	398,289,000	16,046,066	0	1,312,000	172,310,032			

湧別町行政改革推進委員会における評価・検証結果について(令和3年度湧別町行政評価外部評価報告書から抜粋)

令和4年度に実施した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業の効果・検証については、目的に沿った執行をしており、また効果及び評価についても新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減や、学習機会の確保、行政機能停止のリスク軽減、地域経済の回復などの効果があり、有効であったとの評価内容について適切であると評価しました。